

医療国際展開（インバウンド）

内閣官房
健康・医療戦略室

2020年の日本式医療ショーケース化イメージ

整形・リハビリ

ニューロリハビリ

- 日本製人工関節手術
- リハビリ(新興国においては、必ずしも概念が存在しない)
- 交通事故や脳卒中後のケア



- 脚の動かし方を脳に教えることができる最先端の治療機器
- 日本でも薬事承認申請中(希少性難治性の神経・筋難病疾患)

健診



- 正確な診断

全国

ヘルニア



- 腰椎椎間板ヘルニアの内視鏡下手術

SAS

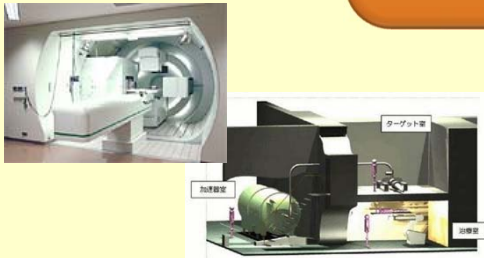


- 睡眠時無呼吸症候群(SAS)治療

特に海外に発信したい日本の医療を実際に体験してもらう拠点(既存の医療機関等)をショーケース化する(イメージ例)

- ・ 海外で明確な治療が存在していない医療
- ・ 緊急ではなく長期に亘って不具合や病状と付き合っている状態のもの

がん治療



- 粒子線やBNCT等による最先端でQOLに優れた治療

糖尿病



- 糖尿病療養指導(運動、食事等)

再生医療

- 限られた場所でのしか受けることができない最先端の再生医療(心筋等)



大阪(阪大病院)等